

※組立・設置上のご注意

△ 危険	
<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品のボルト・ネジ類は全て確実に取付けて下さい。不完全な組立・取付は液晶テレビ及び壁寄せスタンドの転倒、死亡事故または重傷を負う原因となります。 ● 各パーツの取付箇所、取付方向を正確に行うため、組立設置説明書をよくお読みになり、最適な方法で確実に取り付けてください。 ● 取り付けは必ず専門業者にご依頼ください。 ● 本製品は液晶テレビを含めると最大で約 50 kg の重量となります。組立、設置の不備がありますと転倒し、死亡事故の原因となります。 ● 本製品には、壁面などに固定するためのアンカーボルト類は付属しておりません。設置場所ごとにそれぞれの材質にあった市販のボルト類をご使用ください。 ● 電気工事は、専門業者にご依頼ください。設置時に電源コードを痛め(芯線の露出、断線など)そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。 	

△ 警告	
<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品と液晶テレビ本体の総合重量に耐えられない場所に取り付けないでください。取り付け部の強度が弱いと転倒したり、怪我や破損の原因となります。 ● 次のような場所には設置しないでください。液晶テレビが倒れたり、落下して怪我や破損の原因となります。また、設置後は必ず強度確認を行ってください。 <ul style="list-style-type: none"> ・屋外や海岸、温泉に近い場所 ・動力用電源配線、空調機器、防磁型ではないスピーカーに近い場所 ・人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所 ・ぐらついたり、傾いた場合 ・振動や衝撃のある場所 ● 本製品には液晶テレビ以外の荷重をかけないでください。液晶テレビが転倒したり、落下して怪我や破損の原因となります。 ● 本製品の改造及び変更は行わないでください。液晶テレビが転倒したり、落下して怪我や破損の原因となります。 ● 本製品の設置作業は、必ず二人以上でおこなってください。液晶テレビが転倒したり落下して怪我や破損の原因となります。 	

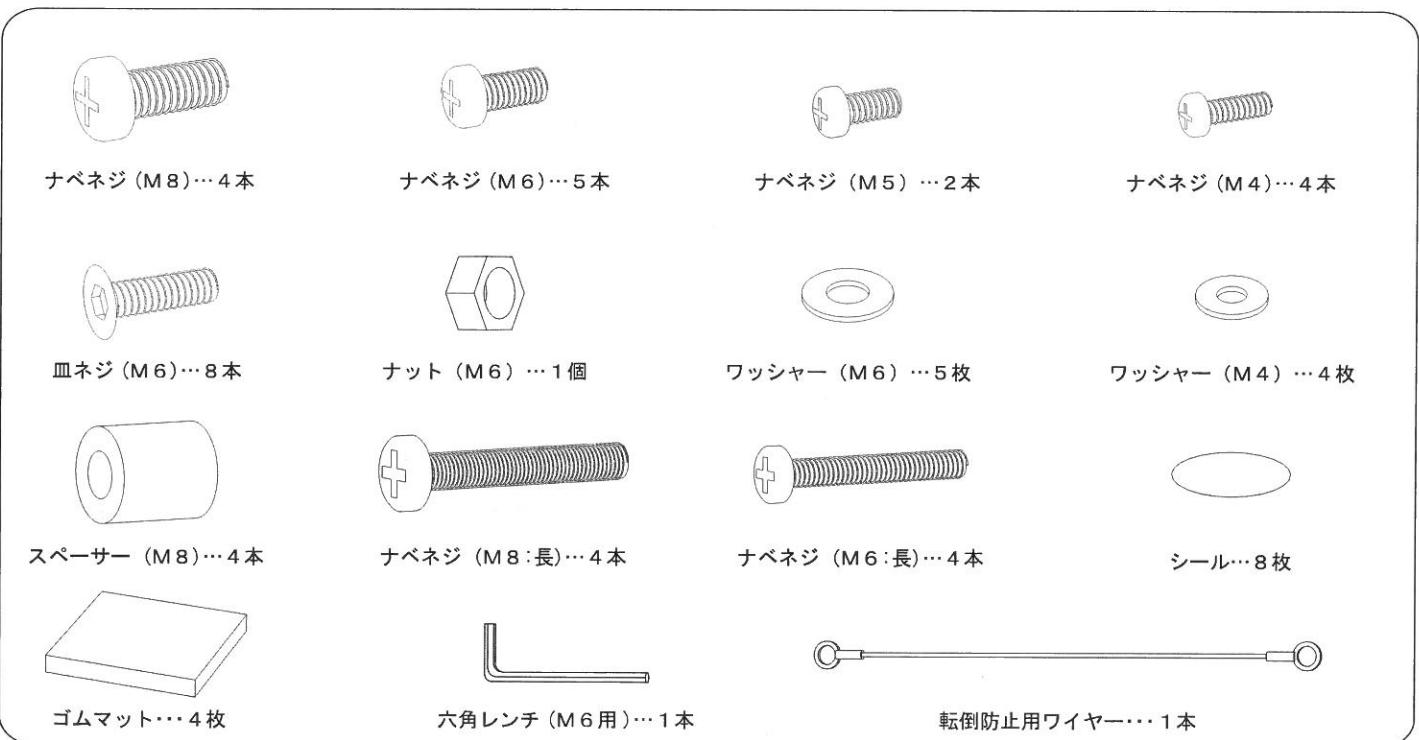
△ 注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 液晶テレビを本製品に取り付けたり取り外す場合は、必ず液晶テレビの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線接続機器間のコードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となる恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品の角度を調整する時は、必ず液晶テレビの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線接続機器間のコードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となる恐れがあります。 ● 取付作業を行う際は、作業スペースを十分に確保してください。怪我や破損の原因となります。

※本製品の仕様及び外観は改良のため、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

《製造・企画》
株式会社オーシャン・シップ
〒556-0003 大阪市浪速区恵美須西1-4-3
TEL (06) 6636-3006 FAX (06) 6636-3114

《販売元》
エム・エム・ケー株式会社
〒594-0042 大阪府和泉市箕形町1-1-22
TEL (0725) 40-2227 FAX (0725) 40-2228

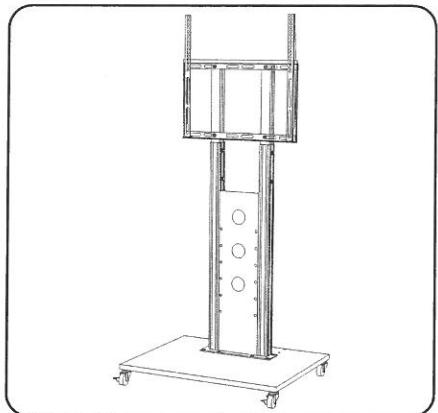
付属部品・工具



組立設置説明書

液晶テレビ用スタンド

品番 OCF-450ⅢCA



このたびは、当社の『液晶テレビ用スタンド』をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくため、ご使用前にこの組立設置説明書を最後までお読みになって、安全に正しくご使用ください。お読みになつたあとは、必要に応じていつでも取り出せるように大切に保管してください。

取付業者指定商品

本製品の取付工事は必ず取付工事専門業者にご依頼ください。この商品は落下事故などの危険を防ぐため、取付方法などに十分注意をする必要があります。従って、本製品は十分な技術、技能を有する取付工事専門業者が施工を行うことを前提として販売されている。「取付工事業者指定商品」です。

事故損傷について

組立不良、取付工事不良、取付強度不足、誤使用、改造及び天災などによる事故などにつきましては、当社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

安全上のご注意

本製品をご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

◆絵表示について◆

この「組立設置説明書」には、本製品を安全に正しく組立・設置していただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を示しています。これらの表示を意味は以下のようになっています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

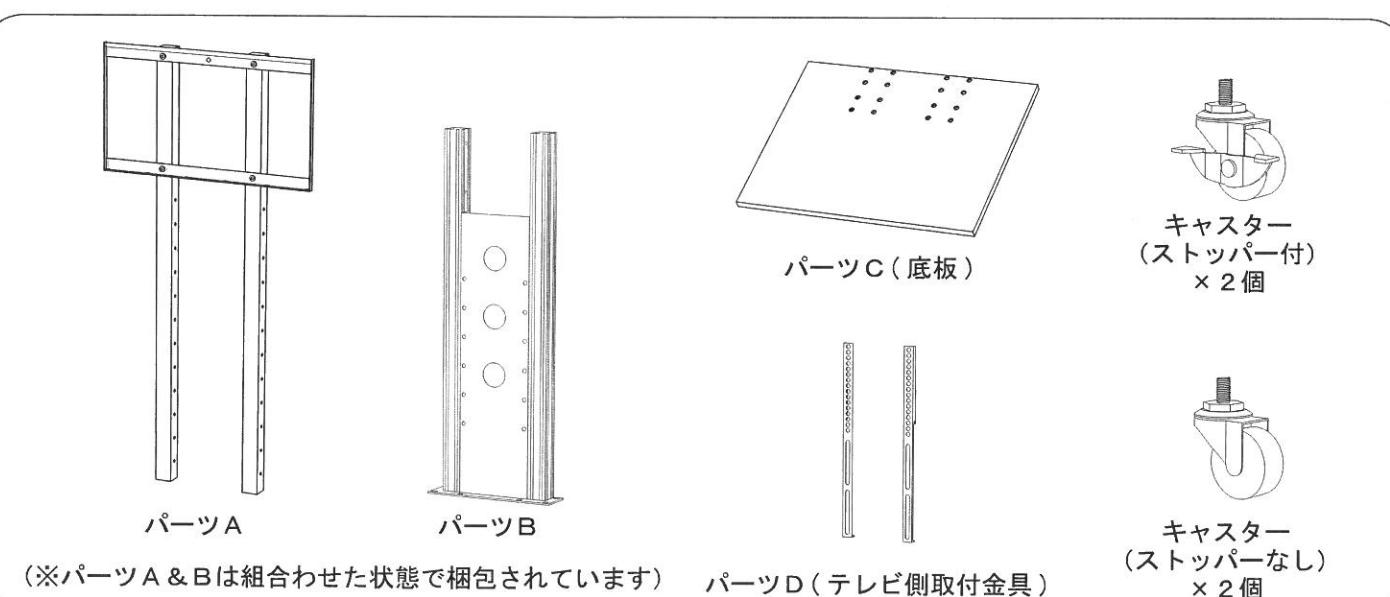
◆絵表示の例◆

記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容であることを告げるものです。

記号は禁止の行為であることを告げるものです。

記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。

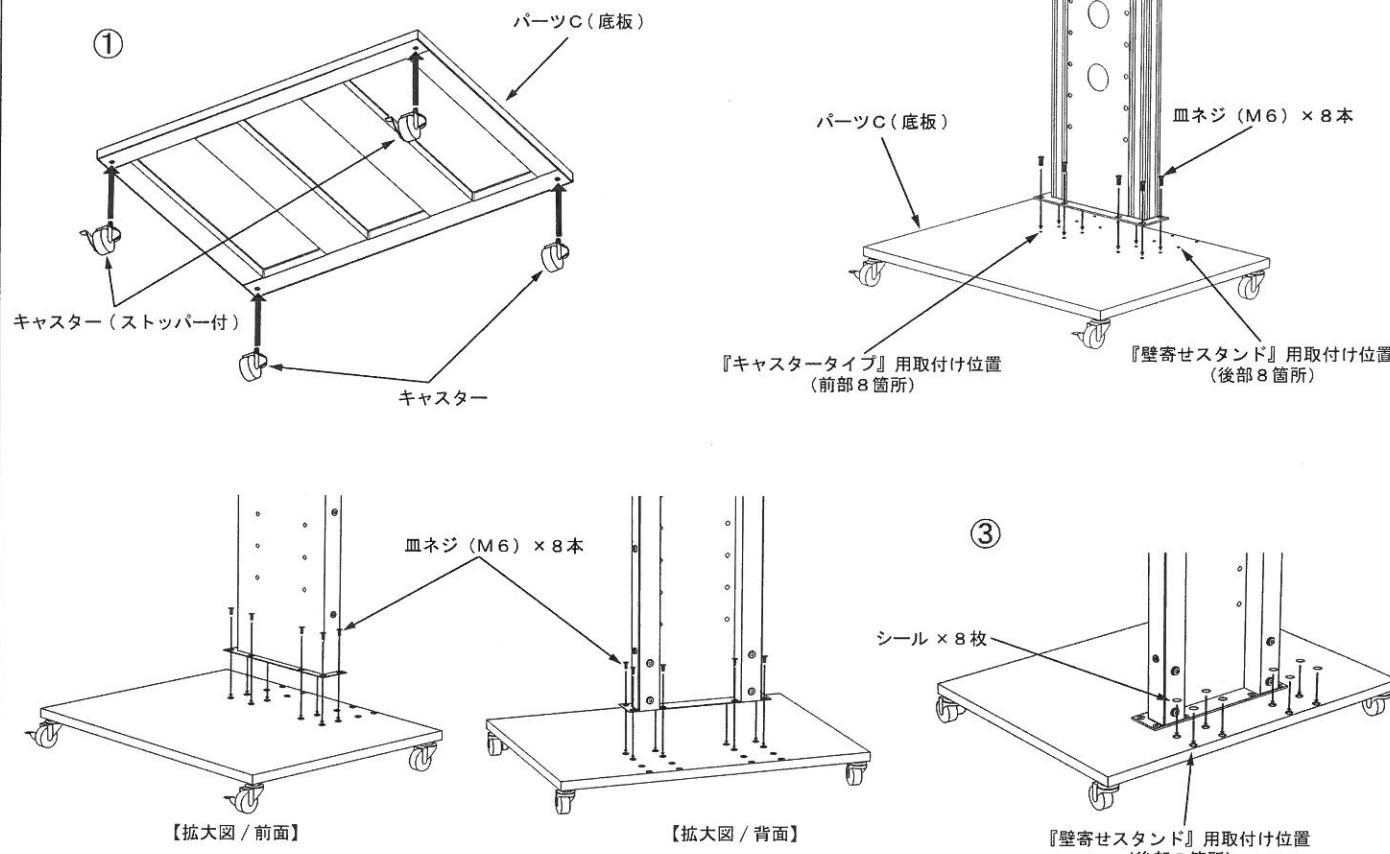
構成部品



組み立て工事手順

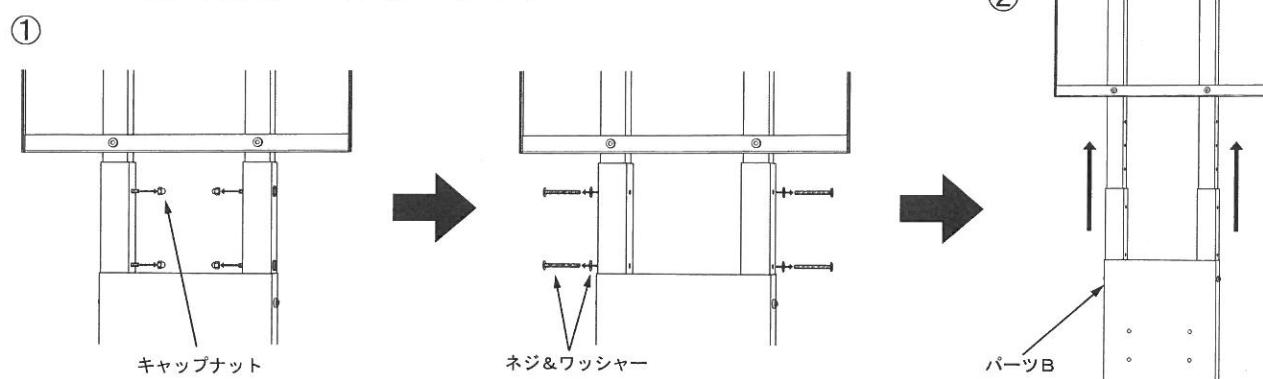
1. パーツA & BとパーツC(底板)の組み立て

- ①付属のキャスターをパーツC(底板)の裏面の四隅にそれぞれねじ込んで取付けてください。
- ②キャスターを取り付けたパーツC(底板)の『キャスター・タイプ』用取付け位置にパーツA & Bを皿ネジ(M6)×8本でしっかりと固定してください。
- ③使用しないパーツCの穴(壁寄せスタンド用取付け位置)はシールで塞いでください。
- ※壁寄せスタンドとしてご使用になられる場合は、パーツC(底板)の後部の8箇所の穴の位置でパーツBを固定してください。



2. 高さの調節

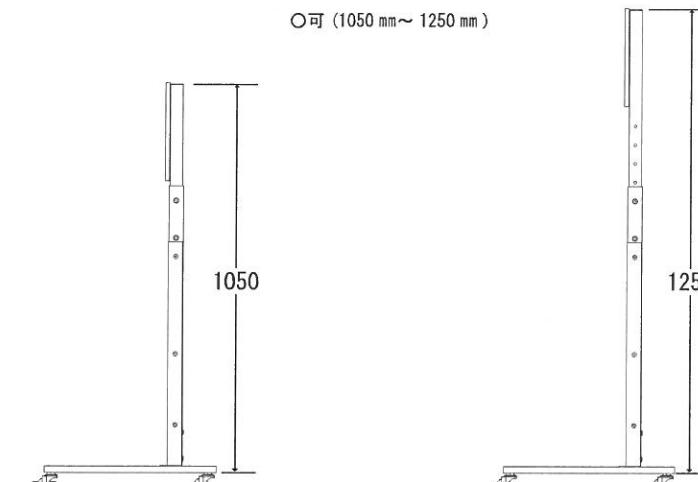
- ①パーツA & Bの連結部のキャップナット、ネジ、ワッシャーを付属の六角レンチ(M6用)を使って一旦、取り外してください。
 - ②パーツAを上方にずらし、お好みの位置で高さを調整してください。
 - ③高さが決まったら、①で取り外したネジ、ワッシャー、キャップナットを再び取り付けて、六角レンチでしっかりと固定してください。
- ※連結部のキャップナットやネジ、ワッシャーは商品梱包時に連結部の4箇所に取り付けられている部品です。万が一、ネジ類が外れてなくなっていたり、足りない場合は、販売店までお問い合わせください。



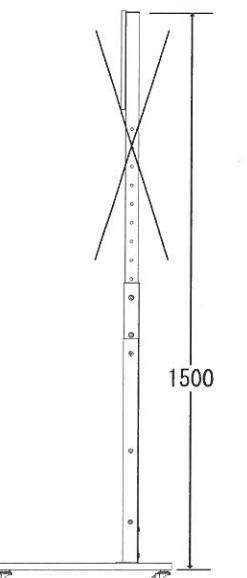
△警告

- ・本製品は構造上最大1500mm(キャスター除く)までの高さ調整は可能ですが、液晶テレビスタンド(キャスター・タイプ)としてご使用になられる際は必ず1250mm以下の高さで使用するようにしてください。液晶テレビが転倒、落下して怪我や破損の原因となります。

○可(1050mm~1250mm)



×不可(1300mm~1500mm)



3. パーツD(テレビ側取付金具)を液晶テレビに取り付ける

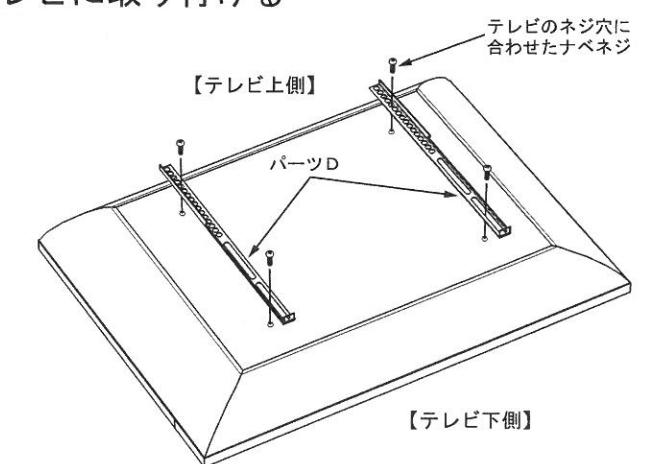
パーツD(テレビ側取付金具)を液晶テレビ背面のネジ穴の大きさに合わせてナベネジ(M4)、(M6)、(M8)の中から最適な種類を選んで液晶テレビの背面に取り付けてください。

※ナベネジ(M4)、(M6)をご使用の場合は、付属のワッシャー(M4)、(M6)とそれぞれ合わせて取り付けてください。

※液晶テレビ背面に凹凸がある場合は、付属のスペーサー(M8)を使い、パーツDを液晶テレビから浮かした状態でナベネジ(M8:長)、(M6:長)などで背面に取り付けてください。

△注意

- ・汚れや異物がついていないきれいな毛布などの上に液晶テレビ本体の画面部を下に置いて作業をしてください。
- ・テレビ側取付金具の上下を確認して間違えないように取り付けてください。
- ・テレビの種類によって付属のネジの長さがあわない場合は、それぞれのテレビにあった市販のネジをご使用ください。



4. 液晶テレビの設置

- ①手順3.で液晶テレビを取り付けたパーツDを上からパーツAの上端にしっかりと引っ掛けしてください。(※液晶テレビの中心がスタンドの中心にくるようにバランスに注意して引っ掛けください)
- ②ナベネジ(M5)×2本を下から締めてパーツAとパーツDをしっかりと固定してください。

△注意

- ・液晶テレビの中心がスタンドの中心にくるようにバランスに注意して設置してください。バランスが悪いと液晶テレビが転倒したり、落下して怪我や破損の原因となります。

